

# 2024年3月期 決算説明資料

2024年5月15日

近鉄グループホールディングス株式会社  
(証券コード 9041)

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp>

I	2024年3月期	決算概要	・・・	2
II	2025年3月期	業績予想	・・・	18

# I 2024年3月期 決算概要

# 連結損益計算書

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増減	増減率	増減要因	2024/3期予想 (2月14日公表)	増減
営業収益	1,561,002	<b>1,629,529</b>	68,527	4.4	「セグメント別業績」参照	1,628,000	1,529
営業利益	67,144	<b>87,430</b>	20,285	30.2	「セグメント別業績」参照	80,000	7,430
営業外収益	19,966	<b>12,268</b>	△ 7,697	△ 38.6			
うち持分法による投資利益	8,710	<b>2,285</b>	△ 6,424	△ 73.8			
営業外費用	12,498	<b>15,060</b>	2,561	20.5			
うち支払利息	8,837	<b>10,224</b>	1,386	15.7			
経常利益	74,612	<b>84,638</b>	10,025	13.4		74,000	10,638
特別利益	53,374	<b>6,371</b>	△ 47,002	△ 88.1			
特別損失	21,102	<b>13,933</b>	△ 7,168	△ 34.0			
親会社株主に帰属する当期純利益	88,779	<b>48,073</b>	△ 40,705	△ 45.9		42,000	6,073

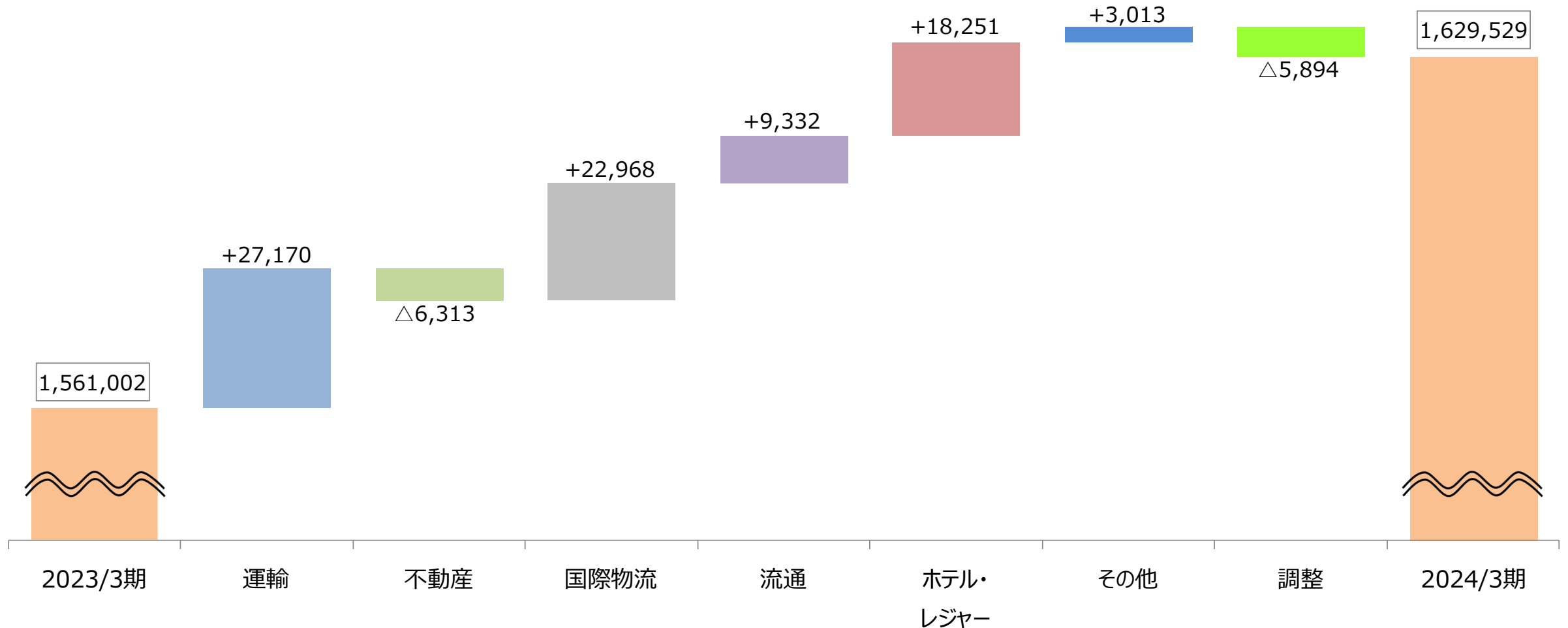
連結子会社数 196社 (前期末比1社減)

持分法適用会社数 11社 (前期末比2社減)

# 決算ポイント（営業収益）

2022年7月に連結子会社とした近鉄エクスプレスの業績が期を通じて寄与したほか、コロナ禍の収束とともに需要が回復傾向にあることや、運輸業のうち鉄軌道部門で前年4月に運賃改定を実施したこと等により、連結全体で増収

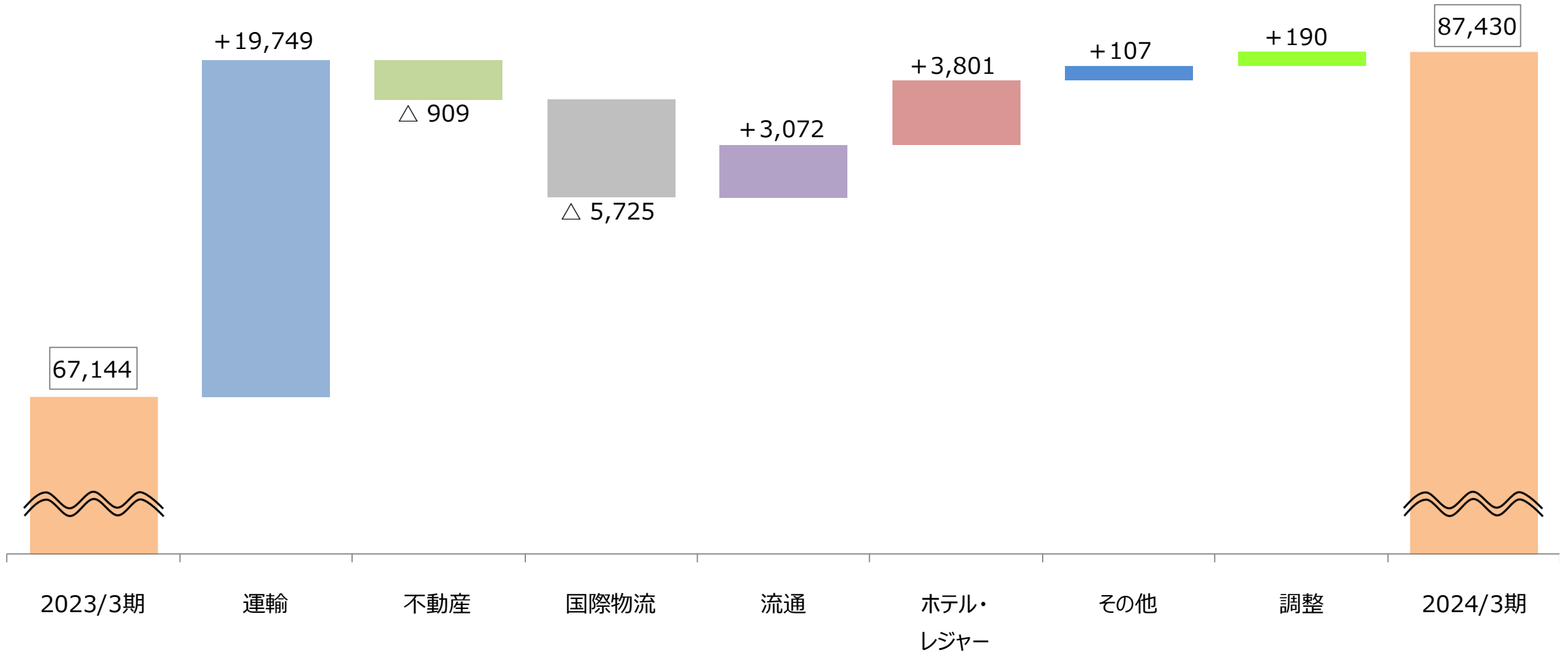
（単位：百万円）



# 決算ポイント（営業損益）

運輸業、流通業及びホテル・レジャー業が需要回復等により増益となったことにより、連結全体で増益

（単位：百万円）



# セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2023/3期	2024/3期	増 減	増 減 率
運 輸	営業収益	184,727	<b>211,897</b>	27,170	14.7
	営業損益	12,545	<b>32,295</b>	19,749	157.4
不 動 産	営業収益	163,831	<b>157,518</b>	△ 6,313	△ 3.9
	営業損益	16,024	<b>15,114</b>	△ 909	△ 5.7
国際物流	営業収益	710,855	<b>733,823</b>	22,968	3.2
	営業損益	23,317	<b>17,592</b>	△ 5,725	△ 24.6
流 通	営業収益	202,738	<b>212,070</b>	9,332	4.6
	営業損益	2,704	<b>5,776</b>	3,072	113.6
ホテル・レジャー	営業収益	300,459	<b>318,710</b>	18,251	6.1
	営業損益	9,676	<b>13,477</b>	3,801	39.3
そ の 他	営業収益	35,545	<b>38,558</b>	3,013	8.5
	営業損益	3,460	<b>3,567</b>	107	3.1
調 整	営業収益	△ 37,154	△ <b>43,049</b>	△ 5,894	
	営業損益	△ 584	△ <b>393</b>	190	
連 結	営業収益	1,561,002	<b>1,629,529</b>	68,527	4.4
	営業損益	67,144	<b>87,430</b>	20,285	30.2

- 2024/3期第2四半期より、レジャー事業の再編に伴い、「運輸」業に含まれていた志摩スペイン村事業等の観光施設事業を、「ホテル・レジャー」業に変更しております。なお、2023/3期のセグメント別業績については、変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増減	増減率
営業収益	184,727	<b>211,897</b>	27,170	14.7
鉄軌道	128,564	<b>153,027</b>	24,463	19.0
バス	30,087	<b>32,525</b>	2,438	8.1
タクシー	9,264	<b>9,808</b>	544	5.9
鉄道施設整備	22,508	<b>25,775</b>	3,267	14.5
その他運輸関連	11,510	<b>12,866</b>	1,355	11.8
調整	△ 17,208	△ <b>22,106</b>	△ 4,898	
営業損益	12,545	<b>32,295</b>	19,749	157.4
(主な内訳) 鉄軌道	10,901	<b>28,709</b>	17,808	163.4
(主な内訳) バス	333	<b>799</b>	465	139.4

## 《鉄軌道》

- 新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して人流が増加し、定期、定期外とも回復傾向にあることに加え、前年4月に実施した運賃改定の効果もあり、営業費用が人件費や修繕費等で増加したものの増収増益



	2023/3期	2024/3期	増減	増減率(%)
〈収支〉				
営業収益 (百万円)	135,705	<b>155,947</b>	20,241	14.9
鉄軌道事業	128,564	<b>153,027</b>	24,463	19.0
旅客収入	122,027	<b>146,332</b>	24,304	19.9
定期外収入	80,691	<b>98,212</b>	17,521	21.7
定期収入	41,336	<b>48,119</b>	6,783	16.4
運輸雑収等	6,536	<b>6,695</b>	158	2.4
その他事業	7,141	<b>2,919</b>	△ 4,222	△59.1
営業損益 (百万円)	11,362	<b>28,427</b>	17,064	150.2
経常損益 (百万円)	6,766	<b>23,973</b>	17,206	254.3
〈運輸成績〉				
輸送人員 (千人)	501,393	<b>521,835</b>	20,442	4.1
定期外	194,027	<b>201,640</b>	7,613	3.9
定期	307,366	<b>320,195</b>	12,829	4.2

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増減	増減率
営業収益	163,831	<b>157,518</b>	△ 6,313	△ 3.9
不動産販売	82,494	<b>78,191</b>	△ 4,302	△ 5.2
不動産賃貸	43,200	<b>39,112</b>	△ 4,087	△ 9.5
不動産管理	42,038	<b>44,139</b>	2,101	5.0
調整	△ 3,901	△ <b>3,925</b>	△ 23	
営業損益	16,024	<b>15,114</b>	△ 909	△ 5.7
(主な内訳) 不動産販売	4,744	<b>5,657</b>	912	19.2
(主な内訳) 不動産賃貸	10,031	<b>8,125</b>	△ 1,906	△ 19.0

## 《不動産販売》

- ・ マンション分譲戸数は減少したが、販売価格の上昇により利益率が向上したため減収増益

## 《不動産賃貸》

- ・ 前期に一部の賃貸物件の証券化による売却収入があったこと等により減収減益

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増減	増減率
営業収益	710,855	<b>733,823</b>	22,968	3.2
日台韓	235,866	<b>196,533</b>	△ 39,333	△ 16.7
米州	99,485	<b>93,157</b>	△ 6,328	△ 6.4
欧州・中近東・アフリカ	56,172	<b>54,332</b>	△ 1,840	△ 3.3
東アジア	117,559	<b>99,299</b>	△ 18,259	△ 15.5
東南アジア・オセアニア	110,037	<b>86,170</b>	△ 23,866	△ 21.7
APLL	127,217	<b>221,296</b>	94,078	74.0
その他	4,316	<b>6,011</b>	1,695	39.3
調整	△ 39,799	△ <b>22,977</b>	16,821	
営業損益	23,317	<b>17,592</b>	△ 5,725	△ 24.6
日台韓	2,500	<b>5,933</b>	3,432	137.3
米州	14,786	<b>7,370</b>	△ 7,416	△ 50.2
欧州・中近東・アフリカ	5,232	<b>2,634</b>	△ 2,598	△ 49.7
東アジア	△ 975	<b>1,841</b>	2,817	—
東南アジア・オセアニア	3,128	<b>2,158</b>	△ 969	△ 31.0
APLL	4,066	<b>5,044</b>	977	24.0
その他	△ 385	<b>240</b>	625	—

- 当期は近鉄エクスプレスの業績が期首より寄与することから増収となったが、輸送需要の低迷による販売単価の低下が影響し減益

		2023/3期	2024/3期	増 減	増 減 率(%)	【参考】KWE連結決算 (2022.4~2023.3)
〈収支〉						
営業収入	(百万円)	710,855	<b>733,823</b>	22,968	3.2	1,080,949
（主 な 内 訳）	航空貨物輸送	320,287	<b>252,271</b>	△ 68,016	△ 21.2	461,835
	海上貨物輸送	217,298	<b>203,424</b>	△ 13,873	△ 6.4	339,281
	ロジスティクス	137,279	<b>231,750</b>	94,471	68.8	231,424
営業総利益	(百万円)	87,024	<b>116,459</b>	29,434	33.8	136,933
営業損益	(百万円)	23,317	<b>17,592</b>	△ 5,725	△ 24.6	44,185
〈物量〉						
航空輸出重量	(千トン)	461	<b>486</b>	25	5.6	637
海上輸出物量	(千TEU)	508	<b>727</b>	219	43.2	698

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増減	増減率
営業収益	202,738	<b>212,070</b>	9,332	4.6
百貨店	108,009	<b>113,651</b>	5,641	5.2
ストア・飲食	94,728	<b>98,419</b>	3,691	3.9
調整	—	—	—	
営業損益	2,704	<b>5,776</b>	3,072	113.6
(主な内訳) 百貨店	1,431	<b>3,639</b>	2,208	154.3
ストア・飲食	1,272	<b>2,137</b>	864	67.9

《百貨店》

- あべのハルカス近鉄本店の改装効果等による来店客数の増加に加え、外商売上も高額品を中心に好調に推移したため増収増益

《ストア・飲食》

- 観光需要の回復により駅ナカ店舗やレストラン等で利用客が増加したため増収増益

(単位：百万円,%)

	2023/3期	2024/3期	増 減	増 減 率
営業収益	300,459	<b>318,710</b>	18,251	6.1
ホテル	30,348	<b>41,061</b>	10,712	35.3
旅行	252,152	<b>255,546</b>	3,394	1.3
映画	3,344	<b>3,570</b>	225	6.8
水族館	6,792	<b>9,946</b>	3,153	46.4
観光施設	7,820	<b>8,586</b>	765	9.8
調整	—	—	—	
営業損益	9,676	<b>13,477</b>	3,801	39.3
（主な内訳）				
ホテル	△ 3,973	<b>2,231</b>	6,205	—
旅行	11,410	<b>7,272</b>	△ 4,137	△ 36.3
水族館	1,540	<b>3,567</b>	2,027	131.6

## 《ホテル》

- ・ インバウンド需要の急速な回復等により宿泊利用が大きく増加し、稼働率や平均客室単価が上昇したため増収、利益計上

## 《旅行》

- ・ 旅行需要は順調に回復している一方で、旅行業以外の業務受託の減により増収減益

## 《水族館》

- ・ インバウンドの回復による入館者数の増等により増収増益

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023/3期	2024/3期	増 減	増 減 要 因
流動資産	702,048	<b>720,811</b>	18,762	
うち現金及び預金	217,087	<b>266,970</b>	49,882	
固定資産	1,720,508	<b>1,731,615</b>	11,107	
うちのれん	62,517	<b>59,264</b>	△ 3,252	
資産合計	2,424,755	<b>2,454,316</b>	29,560	
流動負債	779,761	<b>713,284</b>	△ 66,476	
固定負債	1,144,732	<b>1,157,934</b>	13,202	
負債合計	1,924,493	<b>1,871,219</b>	△ 53,274	
純資産合計	500,262	<b>583,097</b>	82,835	
うち利益剰余金	161,795	<b>200,437</b>	38,641	純利益 48,073、配当金 △9,524
うちその他の包括利益累計額	99,845	<b>138,729</b>	38,884	
負債・純資産合計	2,424,755	<b>2,454,316</b>	29,560	
純有利子負債残高	1,095,387	<b>1,001,088</b>	△ 94,299	
借入金	849,132	<b>864,839</b>	15,706	
社債（コマーシャルペーパー含む）	430,191	<b>372,054</b>	△ 58,137	
リース債務（IFRS第16号による計上分を除く）	33,151	<b>31,164</b>	△ 1,986	
現金及び預金(△)	△ 217,087	△ <b>266,970</b>	△ 49,882	

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2023/3期	2024/3期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	133,992	<b>150,512</b>	16,520
うち、税金等調整前当期純損益	106,884	<b>77,076</b>	△ 29,807
うち、売上債権及び契約資産の増減額	62,725	<b>50,729</b>	△ 11,996
うち、仕入債務の増減額	△ 32,939	△ <b>17,961</b>	14,977
うち、棚卸資産の増減額	△ 23,592	△ <b>16,296</b>	7,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,855	△ <b>56,296</b>	△ 14,441
うち、投資有価証券の売却	7,899	<b>16,298</b>	8,399
うち、固定資産の取得による支出	△ 32,508	△ <b>56,754</b>	△ 24,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,817	△ <b>71,995</b>	△ 116,812
うち、借入金・社債の増減額	88,099	△ <b>42,496</b>	△ 130,596
現金及び現金同等物の増減額	132,444	<b>33,464</b>	△ 98,980
現金及び現金同等物の期首残高	75,765	<b>208,188</b>	132,422
現金及び現金同等物の期末残高	208,188	<b>241,657</b>	33,469



# 設備投資 純有利子負債残高

(単位：百万円,倍)

	2023/3期	2024/3期	増 減	増減要因
設備投資	38,274	<b>60,785</b>	22,510	
運輸 (うち鉄軌道)	19,854 (17,938)	<b>31,525</b> <b>(29,023)</b>	11,670 (11,085)	
不動産	4,188	<b>8,175</b>	3,986	
国際物流	5,894	<b>10,665</b>	4,770	
流通	4,058	<b>5,248</b>	1,189	
ホテル・レジャー	2,256	<b>4,098</b>	1,842	
その他	2,121	<b>2,210</b>	88	
調整	△ 100	△ <b>1,138</b>	△ 1,038	
借入金・社債残高	1,279,323	<b>1,236,893</b>	△ 42,430	
借入金・社債・リース債務残高	1,312,475	<b>1,268,058</b>	△ 44,416	
純有利子負債残高	1,095,387	<b>1,001,088</b>	△ 94,299	
EBITDA	125,597	<b>150,922</b>	25,324	
借入金・社債 / EBITDA	10.2	<b>8.2</b>	△ 2.0	
純有利子負債 / EBITDA	8.7	<b>6.6</b>	△ 2.1	

- 純有利子負債 = 借入金・社債・リース債務 – 現金及び預金
- EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 (IFRS 第 16 号による計上分を除く) + のれん償却費

# 減価償却費・EBITDA

(単位：百万円)

		2023/3期	2024/3期	増 減
運 輸	減価償却費	26,217	<b>26,374</b>	156
	EBITDA	38,763	<b>58,669</b>	19,905
不 動 産	減価償却費	10,020	<b>9,606</b>	△ 413
	EBITDA	26,044	<b>24,721</b>	△ 1,323
国際物流	減価償却費	8,297	<b>12,594</b>	4,297
	EBITDA	34,050	<b>33,434</b>	△ 616
流 通	減価償却費	7,417	<b>7,046</b>	△ 370
	EBITDA	10,129	<b>12,828</b>	2,698
ホテル・レジャー	減価償却費	2,017	<b>2,370</b>	353
	EBITDA	11,693	<b>15,848</b>	4,154
そ の 他	減価償却費	1,789	<b>2,007</b>	218
	EBITDA	5,249	<b>5,575</b>	325
調 整	減価償却費	248	<b>238</b>	△ 10
	EBITDA	△ 335	△ <b>155</b>	179
連 結	減価償却費	56,008	<b>60,238</b>	4,229
	EBITDA	125,597	<b>150,922</b>	25,324

- ・ 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない

## Ⅱ 2025年3月期 業績予想

- 2024年度は、国内の人流回復や円安効果によるインバウンドの増加が見込まれるなど、ホテル・旅行・レジャー等のB to C事業領域での需要が回復基調で推移すると想定する。
- 一方で、地政学リスク、金利上昇リスクおよび円安・ドル高傾向の継続による物価上昇リスク等による経済活動・個人消費への影響が懸念される。
- 2024年問題を含め人手不足は大きな課題であり、人財確保に向け引き続き一定程度の人件費の増加を想定。
- 国際物流は、販売価格が競合他社との価格競争の激化もあり伸び悩むものの、半導体関連や電子部品の輸送需要が下半期より回復して取扱物量が徐々に増加すると見込む。

<b>運 輸</b>	▶ 鉄軌道 2024年度の輸送人員は前年と同水準と想定
<b>国際物流</b>	2024年度の営業収入は対前年ベース約110%と想定 2024年度の為替レートは1USDドル = 143円程度と想定
<b>流 通</b>	▶ 百貨店 2024年度の売上高は前年比微増と想定
<b>ホテル・ レジャー</b>	▶ ホテル 2024年度の直営ホテル売上高は対前年ベース約110%と想定 ▶ 旅行 2024年度の売上高は、対前年ベースで国内旅行約110%、海外旅行約145%と想定

# 連結業績予想

(単位：百万円,%)

	2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減	増 減 率
営業収益	1,629,529	<b>1,780,000</b>	150,470	9.2
営業利益	87,430	<b>88,000</b>	569	0.7
経常利益	84,638	<b>79,000</b>	△ 5,638	△ 6.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	48,073	<b>44,000</b>	△ 4,073	△ 8.5
持分法による投資利益	2,285	<b>1,000</b>	△ 1,285	△ 56.2
支払利息	10,224	<b>12,500</b>	2,275	22.3

【主な増減要因】 ※営業収益・営業損益は次ページ以降をご参照ください

- 経常利益は持分法投資利益の減や支払利息の増等により減益見込み

【期末配当予想】

- 1株につき50円

# セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減	増 減 率
運 輸	営業収益	211,897	<b>213,000</b>	1,102	0.5
	営業損益	32,295	<b>27,500</b>	△ 4,795	△ 14.8
不 動 産	営業収益	157,518	<b>182,000</b>	24,481	15.5
	営業損益	15,114	<b>15,200</b>	85	0.6
国際物流	営業収益	733,823	<b>824,000</b>	90,176	12.3
	営業損益	17,592	<b>20,600</b>	3,007	17.1
流 通	営業収益	212,070	<b>217,000</b>	4,929	2.3
	営業損益	5,776	<b>7,400</b>	1,623	28.1
ホテル・レジャー	営業収益	318,710	<b>352,000</b>	33,289	10.4
	営業損益	13,477	<b>13,500</b>	22	0.2
そ の 他	営業収益	38,558	<b>36,000</b>	△ 2,558	△ 6.6
	営業損益	3,567	<b>2,500</b>	△ 1,067	△ 29.9
調 整	営業収益	△ 43,049	△ <b>44,000</b>	△ 950	
	営業損益	△ 393	<b>1,300</b>	1,693	
連 結	営業収益	1,629,529	<b>1,780,000</b>	150,470	9.2
	営業損益	87,430	<b>88,000</b>	569	0.7

## 《運 輸》

- 営業収益は、鉄軌道部門でインバウンドのさらなる増加により定期外収入の増を見込むほか、定期収入において運賃改定の効果が期首より寄与すること等により増収を予想
- 営業利益は、鉄軌道部門で賃上げによる人件費の上昇や一般車両の代替新造など積極的な設備投資による償却費の増を織り込み減益を予想

## 《不動産》

- 不動産販売部門でマンション分譲戸数の増加を見込むほか、不動産賃貸部門でオフィスビル等が堅調に推移していること等により、増収増益を予想

## 《国際物流》

- 販売価格は競合他社との価格競争の激化もあり伸び悩むものの、半導体関連や電子部品の輸送需要が下半期より回復して取扱物量が徐々に増加すると見込み増収増益を予想

## 《流 通》

- 百貨店部門であべのハルクス近鉄本店をはじめ各店で売り場の改装効果を見込むほか、フランチャイズ事業の積極展開や外商の一層の強化等により増収増益を予想

## 《ホテル・レジャー》

- 営業収益は、ホテル部門でインバウンドの順調な回復による需要拡大等で稼働率や平均客室単価の上昇を見込むほか、旅行部門でも旅行需要の回復が進んで国内外への団体旅行や訪日旅行の取扱い拡大等を見込み、増収増益を予想

	2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減	増減率(%)
〈収支〉				
営業収益 (百万円)	155,947	<b>156,119</b>	172	0.1
鉄軌道事業	153,027	<b>154,306</b>	1,279	0.8
旅客収入	146,332	<b>148,184</b>	1,851	1.3
定期外収入	98,212	<b>98,334</b>	121	0.1
定期収入	48,119	<b>49,850</b>	1,730	3.6
運輸雑収等	6,695	<b>6,122</b>	△ 572	△ 8.6
その他事業	2,919	<b>1,812</b>	△ 1,106	△ 37.9
営業損益 (百万円)	28,427	<b>23,763</b>	△ 4,663	△ 16.4
〈運輸成績〉				
輸送人員 (千人)	521,835	<b>521,755</b>	△ 80	△ 0.0
定期外	201,640	<b>200,058</b>	△ 1,582	△ 0.8
定期	320,195	<b>321,697</b>	1,502	0.5



		2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減	増減率(%)
〈収支〉					
営業収入	(百万円)	733,823	<b>824,000</b>	90,176	12.3
営業総利益	(百万円)	116,459	<b>131,100</b>	14,640	12.6
営業損益	(百万円)	17,592	<b>20,600</b>	3,007	17.1
〈物量〉					
航空輸出重量	(千トン)	486	<b>540</b>	53	10.9
海上輸出物量	(千TEU)	727	<b>780</b>	52	7.2

# 設備投資 純有利子負債残高

(単位：百万円,倍)

	2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減
設備投資	60,785	<b>90,000</b>	29,214
運輸 (うち鉄軌道)	31,525 (29,023)	<b>39,000</b> <b>(33,000)</b>	7,474 (3,976)
不動産	8,175	<b>19,500</b>	11,324
国際物流	10,665	<b>12,000</b>	1,334
流通	5,248	<b>9,000</b>	3,751
ホテル・レジャー	4,098	<b>8,000</b>	3,901
その他	2,210	<b>2,500</b>	289
調整	△ 1,138	<b>0</b>	1,138
純有利子負債残高	1,001,088	<b>1,030,000</b>	28,911
EBITDA	150,922	<b>152,000</b>	1,077
純有利子負債 / EBITDA	6.6	<b>6.8</b>	0.2

- 純有利子負債 = 借入金・社債・リース債務 - 現金及び預金
- EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 (IFRS第16号による計上分を除く) + のれん償却費

# 減価償却費・EBITDA

(単位：百万円)

		2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	増 減
運 輸	減価償却費	26,374	<b>28,000</b>	1,625
	EBITDA	58,669	<b>55,500</b>	△ 3,169
不 動 産	減価償却費	9,606	<b>10,000</b>	393
	EBITDA	24,721	<b>25,200</b>	478
国際物流	減価償却費	12,594	<b>9,500</b>	△ 3,094
	EBITDA	33,434	<b>33,600</b>	165
流 通	減価償却費	7,046	<b>6,500</b>	△ 546
	EBITDA	12,828	<b>13,900</b>	1,071
ホテル・レジャー	減価償却費	2,370	<b>3,500</b>	1,129
	EBITDA	15,848	<b>17,000</b>	1,151
そ の 他	減価償却費	2,007	<b>2,500</b>	492
	EBITDA	5,575	<b>5,000</b>	△ 575
調 整	減価償却費	238	<b>500</b>	261
	EBITDA	△ 155	<b>1,800</b>	1,955
連 結	減価償却費	60,238	<b>60,500</b>	261
	EBITDA	150,922	<b>152,000</b>	1,077

- ・ 減価償却費には、IFRS第16号による計上分を含まない

# 〔参考〕連結業績予想(第2四半期累計期間)

(単位：百万円,%)

	2024/3期 第2四半期実績	2025/3期 第2四半期予想	増 減	増 減 率
営業収益	803,623	<b>850,000</b>	46,376	5.8
営業利益	43,060	<b>35,000</b>	△ 8,060	△ 18.7
経常利益	40,509	<b>32,000</b>	△ 8,509	△ 21.0
親会社株主に帰属する当期純利益	23,858	<b>16,000</b>	△ 7,858	△ 32.9
持分法による投資利益	982	<b>500</b>	△ 482	△ 49.1
支払利息	4,874	<b>6,000</b>	1,125	23.1

# 〔参考〕セグメント別業績(第2四半期累計期間)

(単位：百万円,%)

		2024/3期 第2四半期実績	2025/3期 第2四半期予想	増減	増減率
運 輸	営業収益	102,437	<b>105,000</b>	2,562	2.5
	営業損益	12,799	<b>11,600</b>	△ 1,199	△ 9.4
不 動 産	営業収益	79,259	<b>74,000</b>	△ 5,259	△ 6.6
	営業損益	8,473	<b>6,400</b>	△ 2,073	△ 24.5
国際物流	営業収益	363,021	<b>400,000</b>	36,978	10.2
	営業損益	10,862	<b>6,800</b>	△ 4,062	△ 37.4
流 通	営業収益	105,436	<b>104,000</b>	△ 1,436	△ 1.4
	営業損益	2,387	<b>2,300</b>	△ 87	△ 3.7
ホテル・レジャー	営業収益	154,916	<b>170,000</b>	15,083	9.7
	営業損益	6,756	<b>6,600</b>	△ 156	△ 2.3
そ の 他	営業収益	20,395	<b>18,000</b>	△ 2,395	△ 11.7
	営業損益	2,333	<b>1,700</b>	△ 633	△ 27.2
調 整	営業収益	△ 21,842	△ <b>21,000</b>	842	
	営業損益	△ 552	△ <b>400</b>	152	
連 結	営業収益	803,623	<b>850,000</b>	46,376	5.8
	営業損益	43,060	<b>35,000</b>	△ 8,060	△ 18.7

お問合せ先

経営戦略部

Tel : 06-6775-3478

Fax : 06-6775-3467

Mail : [ir-info@rw.kintetsu.co.jp](mailto:ir-info@rw.kintetsu.co.jp)